



南高SSHだより

第9号
H26.12.12
新潟南高等学校
SSH部発行

「SSH講演会」を全校生徒で聴講しました

10月31日（金）、本校体育館においてSSH講演会が行われました。今年度は、独立行政法人日本学術振興会理事であり、東京大学名誉教授でもある浅島誠先生をお迎えし、「現代科学と社会のあり方」と題してご講演をいただきました。

先生は世界的な発生生物学者として大変ご高名で、特に分化誘導物質「アクチビン」の発見は今日の再生医療につながる研究です。講演の中では、まずわが国の科学技術の置かれた現状や、ご自身の研究分野である生物の発生について、豊富な資料や映像を交えながら分かりやすく解説していただきました。そして、「課題や困難を乗り越えることこそ科学である」「事実に反した結果を見逃すな、その時がチャンス」「自分で自分の感性を磨くために、情熱を大切に努力せよ」「科学系オリンピックに参加を」など、生徒へ熱いメッセージも伝えてくださいました。

質疑応答を含めて1時間40分という限られた時間でしたが、先生は時間いっぱいまでお話ししてください、生徒からの質問にも丁寧に答えていただき、大変有意義な講演となりました。また、講演会後の懇談会（下段写真右）でも大勢の生徒が熱心に先生の話に聞き入っていました。



生徒の感想より

- ・他のあらゆる生物に対して、人類の歴史は極めて短い。だから、生物たちから学ぶべきことはたくさんある。特に、生物の適応能力について学べば、人類が更に発展するのではないかと思った。
- ・周囲から何といわれようと誘導物質の研究を、一生を棒に振ることも厭わず、懸命に続けてこられた浅島先生は、本当に世界に誇れる方だと思う。結果を残せるかどうかは誰にも分からない。だが、地道な努力は自分にもできる。一步一步、できることからチャレンジしたい。
- ・「困難を乗り越えること」「自分にしかできないことを楽しむ」「若いうちに脳を駆使して努力する」「自分探しをする」。私たちが生きていく上で大切なことを教えていただいた。
- ・「恥ずかしさを上回る『知りたい』という気持ちが必要である」という言葉にハッとさせられた。私は生物の研究者を目指しているが、確かな実験技術と本質を見抜く力を養うために、積極的に行動していこうと思った。

「SSH課題研究発表会」に向けて準備は大詰め

理数コース2学年は、今年度の4月から毎週火曜日の5・6限とそのほかの時間を使って、自分たちの決めたテーマに沿って「課題研究」を行ってきました。その成果を発表する「SSH課題研究発表会」が12月20日(土)に行われます。現在、研究成果をまとめたり、発表のポスター・原稿を作ったりと一生懸命準備をしています。英語発表が7テーマあり、普通科の生徒による発表もあります。以下、各グループのテーマと準備の様子を紹介します。

【各グループのテーマ紹介】

- ・マグネシウム電池の研究<英語発表>
- ・界面活性剤の研究<英語発表>
- ・イモの甘さを引き出すには？～調理法による糖度の変化～
- ・メントール誘導体の合成とそれによるマウスの忌避効果
- ・コケの生長における三元素の有用性
- ・鳥屋野潟におけるヤナギトラノオの生活史
- ・油脂酵母 *Lipomyces starkeyi* における油脂最適生産条件の検討<英語発表>
- ・ミツガシワの研究
- ・Independence of Youths (若者の自立心) (普通科) <英語発表>
- ・多項式の展開<英語発表>
- ・風力発電機の製作<英語発表>
- ・紙飛行機の運動解析<英語発表>
- ・流水を利用した振動発電



～「課題研究」発表会準備中の生徒の声より～

- ・準備は大変だが、良い発表をするために頑張ります。(マグネシウム電池班)
- ・達成感はありますが、英語発表用の原稿を覚えるのが大変です。(界面活性剤班)
- ・パワーポイントのデザインを見やすくするように何度も作り替えています。
(イモ班、メントール班、ミツガシワ班など)
- ・植物の成長過程を観察することは大変だったが、発表用にまとめることによって今までを振り返ることができて良かったです。(ミツガシワ班)

SSH課題研究発表会のご案内

- | | | | |
|---|-----------|-----------|-----------------------------------|
| 1 | 日時 | 12月20日(土) | 10時00分から15時40分まで |
| | 受付・開場 | | 9時30分から |
| | 生徒口頭発表 | | 10時00分から12時26分まで、13時20分から14時16分まで |
| | ポスターセッション | | 14時40分から15時40分まで |
| 2 | 会場 | 新潟ユニゾンプラザ | 文系、理系を問わず大勢の生徒の皆さんの来場を待っています。 |